第 32 回雨水資源化システム学会講演会 ―講演原稿執筆要領―

雨水資源化システム学会事務局 学会太郎

1. 原稿の用紙サイズ及び制限枚数

・用紙には A4 判（横：210mm/縦：297mm）の白紙を使用する．

・原稿は A4 判 6 枚以内とする．

1. 書式

・原稿は全てワープロで作成し，黒字で印字する．

* 1. ページ設定

・マージンは上：25mm/下：27mm/左：23mm/右：23mm とする．

・文字数及び行数（原稿は 1 段組，2 段組，どちらでもよい）：

* + 1. 段組の場合：1 行 45 文字（全角）/1 ページ 46 行
    2. 段組の場合：1 行 21 文字（全角）/1 ページ 46 行/段間隔 8mm
  1. 使用フォント及び行取り

・題目：12 ポイントゴシック体で 1 ページ目第 1 行に中央揃えで書く

・所属/氏名：11 ポイント明朝体で 1 ページ目第 3 行に右揃えで書き，連名の場合は口頭発表者の前に○印をつける．

・本文：本文は，11 ポイント明朝体で 1 ページ目は第 5 行目から書き始め，2 ページ目以降は第

* + 1. 行から書く．

・見出しには算用数字の番号をつけ，左寄せし，11 ポイントのゴシックフォントを用いる．

・各見出し上には 1 行の空白行を置く．

・図/表/写真は，本文とともに原稿用紙内に書き込み（あるいは貼り込み），幅一杯にならない場合は右寄せし，左側の空白に本文を書く．また，図/写真は，できるだけモノクロを推奨するがカラーでも可とする（その際，出来るだけカラーページが少なくなるようにしてください）．

・英文原稿の場合は，邦文原稿に準じたフォントサイズ及び行取りとする．題目及び見出しには

Arial，本文にはTimes New Roman のような Roman タイプのフォントを使用する．

1. 原稿提出期限・方法及び送付先

・原稿提出期限：2024 年 9 月 27 日（金）

・メールタイトルを「JRCSA 大会要旨」とし，PDF ファイル（高品質印刷）をメールに添付して送付する．

・原稿送付先：

大会運営委員会事務局：益田 宗則／平田 京子 （公社）雨水貯留浸透技術協会

TEL：03-5275-9591

E-mail: [rain-sys@arsit.or.jp](mailto:rain-sys@arsit.or.jp)

この執筆要領が，講演原稿（第 1 ページ目）の 1 段組邦文形式の場合の「フォント」及び「行取り」のサンプルとなっています．